

# みなさまの応援で滋賀を元気に！

## 令和5年度 滋賀応援寄附活用事業のご報告

みなさまからいただいたご寄附は、以下の事業に活用させていただきました。  
ご支援ありがとうございました！



### ① 子どもたちの健やかな育ちを守ろう

寄附金活用額 14,979千円

- 滋賀で生まれた赤ちゃんへ、生み育ててくださるご家族へ「おめでとう」「ありがとう」の気持ちを込めた贈りものをお届けしました。
- ヤングケアラーを早期支援につなげるための普及啓発や、ピアサポート相談、居場所の提供等、民間団体の行う本人支援の充実に活用しました。
- 施設等で暮らす子どもたちの職業観を育み、退所後の安定した自立生活につなげるため、企業等の協力を得て仕事体験等を行いました。
- 児童虐待の早期発見・早期対応のため、児童虐待の通告義務などを県民に広報啓発しました。



### ② すべての犬と猫の幸せを願って

寄附金活用額 3,341千円

- 人と動物が共生できる豊かな社会の実現に向けて、地域猫活動の支援や適正飼養の普及啓発に活用しました。
- このほかに、これまでにいただいた寄附金の積み立て(2,564千円)を活用し、県動物保護管理センターに子猫の育成施設を整備しました。
- また、令和5年度にいただいた寄附金の一部(2,729千円)を新たに積み立てて、今後、共生社会の推進や致死処分の削減に向けた事業に活用する予定です。



### ③ 美しい琵琶湖を守ろう

寄附金活用額 12,347千円

- 琵琶湖版のSDGsであるマザーレイクゴールズ(MLGs)を周知・推進するための取組や琵琶湖の豊かな生態系を取り戻すため、外来魚回収ボックスを設置する等、外来生物の駆除活動を行いました。
- 一酸化炭素の濃度を自動測定するための装置(一酸化炭素自動測定機)を購入しました。



### ④ 滋賀の文化財を次世代へ

寄附金活用額 4,147千円

- ARや3DCGなどのデジタル技術を活用し「幻の安土城」見える化アプリ制作に取り組んでいます。安土城跡に設けた見える化スポットで安土城の魅力を体感いただけるように令和7年度のアプリ運用開始を目指しています。



## ⑤ 県立学校を応援しよう

寄附金活用額 1,205千円

- 指定いただいた各学校で考えた取組事業を実施しました。(一例:彦根東高校の「学校教育の充実」で図書を購入)
- このほか、寄附金の一部(2,644千円)は積み立てて、今後、指定いただいた各学校で考える取組事業において活用する予定です。



## ⑥ 滋賀県の大学を応援しよう

寄附金活用予定額 4,283千円

- 指定いただいた各大学の、各大学が有する特色を伸ばし、未来を作り上げることができる人材の育成に向けた取組に対して支援していきます。
- このほか、県内大学の理系的素養をもった人材のすそ野拡大につながる取組に対して支援していきます。

「君が知りたいこと、やりたいこと」応援宣言!



## ⑦ 滋賀初の高専設置を応援しよう

寄附金活用額 2,831千円

- カリキュラム等の学校運営や、キャンパス整備の検討など、県立高専の設置準備に活用しました。



## ⑧ 近江牛を日本一に

寄附金活用額 4,496千円

- 近江牛の地域内一貫生産体制を強化するため、子牛の哺育・育成を担う生産拠点施設(キャトル・ステーション)の運営に活用しました。



## ⑨ 子どもたちに読書のよろこびを

寄附金活用額 2,627千円

- 乳幼児～小学生対象の児童書約1,500冊を購入しました。
- 当館児童室で20～30年にわたって親しまれ、読み継がれてきた定番絵本を中心に、買い直しを進めることができました。新しい本は子どもたちや保護者の皆様に大変喜ばれ、とてもよく利用されています。



## ⑩ 国スポ・障スポを応援しよう

寄附金活用額 4,204千円

- 2025年に滋賀県で開催する『わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ』に向けた次世代アスリートの発掘・強化・育成や、両大会の開・閉会式および陸上競技の会場となる平和堂HATOスタジアムの整備に活用しました。



競技体験プログラム(ラグビー)



平和堂HATOスタジアム

## ● 令和6年能登半島地震に伴う代理受付

寄附金活用額 10,965千円

- 皆様からいただいた能登半島地震支援のためのご寄附につきましては、しっかりと石川県能登町に届けさせていただきます。

## ⑪ CO<sub>2</sub> ネットゼロ社会を実現しよう

寄附金活用額 2,400千円

- 次世代の若者を対象とした持続可能な社会を考える「しがCO<sub>2</sub> ネットゼロ次世代ワークショップ」を実施しました。
- 多様な主体が、CO<sub>2</sub> ネットゼロに向けた情報交流や連携を図れる場として、「ネットゼロフォーラムしが」を開催しました。



## ⑫ 学習船うみのこを応援しよう

寄附金活用額 1,210千円

- 学習船「うみのこ」での児童学習航海を、県内小学5年生を対象に1日航海として全102回実施しました。
- プランクトンの観察や琵琶湖の水の透視度調査など、びわ湖学習が充実するよう活用させていただき、子どもたちの「環境に主体的に関わる力」をはぐくむことができました。



## ⑬ 「やま・森」を楽しもう

寄附金活用額 885千円

- 近江富士花緑公園の管理・運営に活用しました。子どもからお年寄りまで、四季を通じて「やま・森」を楽しんでいたできました。



## ⑭ 琵琶湖博物館を応援しよう

寄附金活用額 3,587千円

- 「出あい、学びあい琵琶湖を世界へ発信する博物館」を目指し、琵琶湖博物館の水族展示室の再生と維持管理等を行いました。



## ⑮ 滋賀の未来を担う高校生の留学を応援しよう

寄附金活用予定額 1,754千円

- 令和6年度以降に海外留学に派遣する生徒の奨学金として御寄附を活用させていただきます。
- 令和6年度は、38名(滋賀県内の高等学校等19校)の生徒を海外留学に派遣します。



## ⑯ 大阪・関西万博での貴重な体験を滋賀の子どもたちに

寄附金活用予定額 29千円

- 2025年に開催される大阪・関西万博に滋賀の子どもたちを招待します。
- 滋賀の子どもたちが万博を体験し、自身の将来を考えたり社会の課題にチャレンジする姿勢を育むきっかけとすることを目的とします。



## ⑰ キラリと光る滋賀の交通安全

寄附金活用額 654千円

- 県内の高齢ドライバー及びその家族等に「補償運転(三方よし運転)」「運転免許証自主返納高齢者支援制度及び自主返納後の生活イメージ」「お試し自主返納」を分かりやすく説明周知し、交通事故防止や運転免許証自主返納につなげるための3本の動画(1本15秒)を作成しました。(交通企画課)
- 防護柵の更新、路側帯のカラー舗装化、路面標示・外側線の引き直し等のハード面やルール・マナーの徹底などのソフト面の両面から、交通事故防止対策に全力で取り組みました。(道路保全課)



動画のサムネイル



VRを活用した啓発活動

## ⑱ 世界農業遺産「琵琶湖システム」と美しい棚田を未来へ

寄附金活用予定額 1,445千円

- 令和4年7月に「世界農業遺産」に認定された「琵琶湖システム」を保全し次世代に継承するため、生産者の振興、県産物の高付加価値化や観光資源としての活用に取り組んでいます。
- 中山間地域等直接支払交付金の棚田地域振興活動加算により、「棚田等の保全」、「棚田等の保全を通じた多面にわたる機能の維持・発揮」、「棚田を核とした棚田地域の振興」に資する集落独自の取組を支援し、棚田地域の振興を図ります。



(写真: 学生の農業実習)

## ⑲ 滋賀県のがんばる医療・福祉・感染症対策を応援しよう

寄附金活用額 2,424千円

- コロナ禍の教訓を活かし、行政と医療機関等の連携を強化し、県民が受ける医療環境と医療従事者の勤務環境を改善するため、有識者からなる滋賀県感染症対策連携協議会を設置し「滋賀県感染症予防計画」を改定するための経費として活用しました。
- 新型コロナウイルス感染症流行初期において、マスクや医療用ガウン等の医療用物資が不足したことを教訓に、次期感染症に備えて平時から医療用物資を備蓄するための経費として活用しました。今後も、次期感染症発生時に良質で適切な医療等が提供できるよう、平時からの備えに取り組んでいきます。

## ⑳ 県民等の安全安心のために防犯力を高めよう

寄附金活用額 123千円

- 地域の安全安心を見守る防犯カメラを設置するための事業費の一部として活用しました。



## ㉑ 伊吹山の自然を守ろう

寄附金活用額 624千円

- R6年度に土壌侵食が深刻な南側斜面の復旧を効果的に進めるため、事例の調査、地形の解析等に活用する予定です。



## ㉒ 戦争の悲惨さや平和への願いを次世代へかたりつごう

寄附金活用額 535千円

- 戦後80年に向け、平和への想いを次世代へつなげていくため、滋賀県平和祈念館の第33回企画展示「滋賀県民が見た中国の戦場」、第34回企画展示「暮らしの中の戦争－戦時下の生業(なりわい)と食事－」に活用しました。



滋賀県をもっと元気にするため、持続可能な滋賀県であるため...

滋賀県では、皆さまからのご支援をお待ちしております。

### お問い合わせ

滋賀県 総務部 行政経営推進課 営業戦略係

〒 520-8577 (住所不要)

【e-mail】 shigaouen@pref.shiga.lg.jp

【TEL】 077-528-3298 【FAX】 077-528-4827

